



ネット上での 人権侵害から身を守るために

自分が全く気づかないうちに、ネット上に自分の氏名や住所(位置情報)、写真などの個人情報が流されたり、事実無根の情報が書かれたり、誹謗中傷する書き込みがされたりしたら…。さらに、ネット上に一度アップされた情報は、決して完全には削除できないと言われてています。それは、とても恐いことです。

インターネット、特にSNS※では、知人と気軽に交流でき、コミュニケーションの輪を広げることができます。しかし、それはお互いの顔を見ながらの交流ではなく、所詮は文字などだけによる情報交換に過ぎません。時には、ほんのちょっとしたすれ違いが感情的なトラブルとなり、それが『ネットいじめ』などの重大な人権侵害の事案になり、人の命にかかわる場合もあります。

人と人がつきあっていく上でのルールやマナーは、日常生活においてもネット上においても同じように大切です。むしろ、ネット上では相手の顔や表情が見えない分だけ、更に慎重なやりとりが必要です。

さらに、ネット上は決してプライベートな空間ではありません。悪意のある第三者が密かにのぞき見していることもあります。たとえ匿名であっても、そこでの発言には責任が伴います。

ネット上でのトラブルの被害者や加害者にならないためには、私たち一人一人がネットに関する正しい知識をもつとともに、情報モラルをしっかり身につけなければなりません。ぜひ日頃から家庭や地域で話題にしていだき、自分や他人を人権侵害から守っていきましょう。

※ SNS= ソーシャルネットワーキングサービスの略。
参加するユーザーが互いに自分の趣味、好み、友人、社会生活などを公開しあったり、幅広いコミュニケーションを取り合うことを目的とした Web サイト。

事故・犯罪区分	発生状況(件)			
	町 内		御船署管内	
	7月中	累計	7月中	累計
人身事故	4	58	12	133
物損事故	75	475	196	1217
空 き 巣	0	0	1	7
自販機狙い	0	1	0	1
万 引 き	1	1	4	26
オートバイ盗	0	1	0	2
自転車盗	1	6	5	16
車上狙い	1	5	2	13

件数は平成 27 年 7 月末現在

問い合わせ先

役場総務課防災係 ☎ 286-3111

御船警察署・御船地区防犯協会連合会

☎ 282-1110 / ☎ 261 ~ 264

や「暗証番号入力」など、子どもの利用に適した設定が可能です。
マナーは自分を守るためにも必要
ネット上で投稿するには、マナーが必要です。マナーとは他人を不快にさせないこと、そして、「必要以上の個人情報を開示しないこと」が重要です。
みんなが見ているわけではないから安心、というわけではありません。マナーを守るということは、自分が傷つけないためにも必要なことです。

問い合わせ先

役場住民生活課住民係 ☎ 286-3112

(上益城広域消費生活相談室)

れない。

⑨ 薩軍の金庫(市ノ後の吉本

宇平・邦俊氏談)

吉本家は薩軍の野戦病院であつたが、薩軍木山撤退後、空の金庫が残されていた。会計方の負傷者が遺棄したのかもしれない。

⑩ 政府軍の銃剣(市ノ後の山村正一氏談)

昭和三十年頃、我が家の土蔵を解体中、土壁の中から一本の銃剣が発見された。それは熊本城に展示してある政府軍の銃剣と同じであつたが、何故民家の土壁に塗りこんであつたか不明である。しかし、我が家の土蔵は後の戦火の中で焼け残つたとの伝承を裏付ける傍証にはなるだろう。その剣は後密かに廃棄した。

⑪ 熊本県巡查(市ノ後の吉本宇平氏談)

野戦病院の吉本家に石川某という十四・五歳の薩軍の少年兵が入院していたが、政府軍の残兵掃討を逃れた後、熊本県巡查になっていて、後年訪ねて来て終日追憶に耽り帰った。前歴が祟り終生巡查で終わつたが、その間剣技は抜群であつたという。

益城町文化財を訪ねる会
会長 松野國策